



同友会の活動はこちらのQRコードからご覧いただけます。▶



2025年  
**10**月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



障害者雇用委員会は、八月七日（木）、ホテルメトロポリタン高崎を会場に「障害者雇用委員会一〇周年記念式典」を開催しました。委員会発足十年の節

目となる本式典では、これまでの障害者雇用フォーラムで登壇いただいた報告者をはじめ、近県同友会の障害者関連委員長や県内の特別支援学校、各支援機関から約七〇名

が集まりました。記念式典では、群馬県産業経済部労働政策課・齋藤慎一課長、群馬労働局長、職業安定部・水野憲一部長より祝辞をいただいたほか、委員会設立から十年の振り返りを、生沼初代委員長が務め、黒岩前事務局長との文字通り二人三脚での船出を振り返るとともに、活動の幅が拡がりメ

ンバーも増えた委員会への期待を語りました。また、今後の十年に向けて、石原委員長が決意表明を行い「小さな配慮が大きな自信につながる。その積み重ねが組織に好循環をもたらす」として、改めて人を生かす経営の実践を誓いました。講演会では、横浜市立大学・影山摩子弥名誉教授が「なぜ障がい者を雇う中小企業は業績を上げ続けるのか？」とのテーマで講演し、中小企業が抱える人手不足とイノベーションの課題を障害者雇用が解決するとの指摘に加え、障害者が多様性と心理的安全性を職場にもたらすことで、健康者の労働生産性まで高まり、企業全体の業績が向上する具体的事例が多数紹介されました。講演後のグループ討論では

「中小企業ならではの柔軟性は障害者雇用にどう活かされますか？」とのテーマで意見交換が行われ、「直接雇用だけでなく、就労支援へのアウトソースや多様な関わり方がある」「障害者雇用が健康者社員のグレイゾーン特性把握に繋がる可能性がある」といった意見が発表されました。



# なぜ障がい者を雇う中小企業は業績を上げ続けるのか？ 障害者雇用委員会10周年記念式典

# GRADATION！咲き誇れ、 じぶん色、みんな色

## 女性経営者全国交流会 in 東京



九月四日(木)、五日(金)の二日間、京王プラザホテルを会場に「第二十八回女性経営者全国交流会 in 東京」が開催されました。「GRADATION！咲き誇れ、じぶん色、みんな色」をスローガンに、各地同友会から約一〇〇名の参加者が結集。全国から集まった参加

者が県の垣根を越えて学び合いました。群馬同友会からの参加者は十八名。

一日目は「経営者の覚悟」「経営理念の実践」「人を生かす経営」「市場・顧客」「付加価値を高める」「企業の社会的責任」「多様性・ジェンダー・女性活躍」など、全十一の分科会に分かれて経営体験報告やグループ討論が行われました。

第六分科会では、群馬同友会のMs.Production・高屋敷奈央氏が座長を務め、赤城フーズ(株)・遠山昌子氏が「会社を救ったのはやっぱりカリカリ梅だった！」見方を変えれば今あるものが再生のカギに」と題して報告。「自社の製品やサービスを見つめ直し、強みを信じて発信し続けたことが付加価値向上につな



がり、いま大きく花開いた」と

約二〇〇名の参加者に訴えかけました。

二日目の全体会では、創業一八〇五年、くず餅・くず餅乳酸菌の製造販売を行う(株)船橋屋・神山恭子氏が「この会社が好きだから愛と行動で未来を創るリーダーシップ」と題して記念講演を行いました。参加者アンケートには「自



分では見えていない自社の強みに気付かせてもらった」「自社のブランディング化の重要性を強く感じた」「初心・理念を忘れず笑顔で伝播させる経営姿勢を目指したい」「価値を創る(見出す)のは経営者」などが綴られていました。

来年度の女性経営者全国交流会は兵庫での開催となります。今大会の熱い思いを地元群馬に持ち帰り、来年も群馬同友会から大勢の参加が期待されます。

# 継続は力！参加するたびに会社が強くなる

## 第30期 経営指針をつくる会・第1講

経営労働委員会主催による「第三〇期経営指針をつくる会」が八月よりスタートしました。今期も全六回・十二日間のプログラムにて設営。企業の道しるべとなる経営指針の成文化と実践で厳しい経営環境を乗り越えるため、十九社より二十三名の参加申込がありました。

第一講は八月一日（金）・二日（土）の二日間、前橋問屋センター会館を会場に「経営理念の作成と深掘り」をテーマに開催。企業の根幹をなす経営理念の成文化や練り直しを中心に、講義や実習を行いました。

小坂橋委員長の開会挨拶・趣旨説明からスタートした一日目は、アドバイザーを務める高橋氏・鈴木氏が「時代認識&自社を取り巻く経営環境」をテーマに、不確実性の高い時代に中小企業が生き残るためのポイントや経営指針作成の重要性などを講義しました。また、つくる会参加の体験談として、(有)マルニ精機・関口氏が「経営指針作成で我が社はこう変わった」と題して

報告。売上・経常利益・自己資本比率などの推移を示しながら、その時々の出来事や経営課題、自社の変化などを振り返りました。

その後のグループ討論では、講義・報告に込められた熱きメッセージを受け、自社の経営課題と参加目的を改めて明確にするとともに、今後の経営指針作成への想いや目指すべき企業像を深めました。

一日目の後半から二日目は、今年度が初参加になるメンバーを中心にAコースと、昨年からの連続参加になるメンバーを中心にBコースに分かれて進行。Aコースは「経営理念検討シート」の記入とグループ討論を交互に行い、メンバーからのアドバイスを受けながら、創業者の想いや自社の使命を経営理念に重ねていきました。一方、

Bコースは「企業変革支援プログラム」に基づいて経営課題を抽出した後、参加者同士の実践交流を通じ、今後の取り組みを明確化していきました。

次回以降、環境分析や財務分析、経営方針や経営計画などの作成を経て、第六講では発表会が行なわれます。依然として厳しい経営環境の渦中にありますが、経営指針の成文化と実践が必ずや力になることでしょう！



### 軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせて自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

## 株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2  
 TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102  
 URL <http://kk-sanei.net/>

### 5ビッグコンベンション

◎お気軽にご相談ください。  
 他中小コンベンションも多数あります。

◎他県からも便利な磯部温泉 東京よりJRで1時間◎

会議⇒温泉⇒宴会⇒宿泊⇒会議

スクール形式 最大700名可能



TEL.027-385-0085  
 ホテル磯部ガーデン

# 日本一わかりやすいBS講座

太田支部8月例会



太田支部では、八月二十一日(木)、テクノプラザおたを会場に支部例会を開催。「専門家が語る日本一分かりやすいBS講座」と題して、税理士事務所sky、所長・小林潤氏(伊勢崎支部)が報告しました。

同テーマで五回目の報告となる小林氏は、財務知識に高い意識を持つ経営者が多いことに關心する一方、基礎を細かくかみ砕いて説明する講座が少ないことに警鐘を鳴らす意味で、基礎の基礎から話す、その思いを伝えました。

講座では、BS(貸借対照表)

の中で数字がどう移動するのかを、分かりやすい事例を使って繰り返し説明し、参加者の理解度を高めながら解説していきました。報告の最後には「会計数字は現状認識と正しい目標設定のためにある」と語り、基礎を正しく理解する必要性を訴えました。

参加者アンケートには「理想のBSを意識しながら歴史を積み上げていきたい」「最近では感覚になってきたが、改めて基本を学べて良かった」といった感想が記されていました。

前橋支部では、八月二十二日(金)、同友会事務所会議室を会場に支部例会を開催しました。五月支部総会に続き、(株)六本木事務所・六本木氏が「AIが会議を変える!」Google NotebookLMで議事録・情報共有を効率化」とのテーマで報告しました。

六本木氏は前回の報告で焦点を当てたChatGPTとの比較と特徴を説明する中で、指定した資料のみを情報源に回答するNotebookLMは「入れた材料だけで料理をするAIツール」と紹介。その場で実演しながら操作を紹介していきました。その後、参加者も実際にパソコンを操作し、資料のアップロードからAI要約、

## A-1が会議を変える!

前橋支部8月例会

チャットでの質問まで行いました。不慣れな方もそうでない方も説明を聞きながら操作できたことで、AIを身近に感じられた様子でした。また、質疑応答では、AIツールの使い分けや、プレゼン資料作成の方法などが多く聞かれました。



アルミ精密部品の切削加工メーカー

## 株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で  
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2  
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059  
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : [fuse@apm-f.com](mailto:fuse@apm-f.com)

限りある資源を、次世代へ。

## 株式会社エスティビー

Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念「絶やさぬために」  
私たちは、熱心・継続の循環型物流で、人と社会の生命活動を支え続けます。

住所 〒379-2123 群馬県榑栢市山王町1-19-14 連絡先 TEL : 027-212-3312

どうなるぞ!? 製造業

高崎支部8月例会

八月二十九日(金)、ピエント高崎を会場に「高崎支部八月例会」を開催。金属加工・精密機械加工の(株)山岸製作所、取締役会長・山岸良一氏(群馬同友会・相談役)が「どうなる? どうする!? 製造業」経営者が流すべきなのは血か汗か、それとも

涙か」をテーマに、同社が苦境を脱するために行った大改革の詳細を語りました。

群馬同友会は製造業の会員比率が四分の一以上を占めていること、また、代表理事を長く務めた山岸氏の報告とあって、他支部も含めて特に製造業の会員

各業界における今後の市場動向や顧客予測についても説明しました。また、前述の厳しい状況の最中

将来を担うF M (Future Member) メンバーへの積極的な権限委譲を進めた」と言います。



が多数参加。総勢六〇名超が集まる熱気が溢れる例会となりました。

その後、山岸氏の報告を踏まえ、権限委譲を受けたF Mメンバーの山岸常務・小島部長・高井部長がリレー形式で登壇。一〇年ビジョンに基づ



企業変革の重要性を語りました。

報告終了後は「自社の強みは本当に世の中に必要とされる強みになっていくか?」をテーマにグループ討論を実施。「強みを世の中に発信していくことが重要」「必要とされているかを検証し続けなければ時代に取

残されてしまう」「業種は同じでもビジネスモデルによって強みの捉え方はまったく異なる」など、各テーブルで活発な意見が交わされました。

二〇二一年以降、大変厳しい経営環境に直面してからの売上・利益の推移を示しながら、その要因や当時の状況を振り返った山岸氏。合わせて、自動車・半導体・ロボット・航空機など、

報告のまとめで山岸氏は「悪いとき、厳しいときこそ次への準備が大事」と一連のF Mメンバーの取り組みを総括した上で「忍耐と継続。そして、信頼して任せる。後継者と幹部社員を時間をかけて育てることが何よりも大切」と事業承継を含めた

『同友ぐんま (通常号)』

広告募集

【広告料】 2万円 (一口×6回掲載)

【スペース】 縦44mm×横87mm (一口分)

\*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

# 日本の夏、同友会の夏

## 各支部で納涼例会



八月は各支部で「納涼例会」を開催。最高気温四〇度を超える日が連発する群馬の夏を乗り切ろうと、各支部でバーベキューや屋内での懇親会を企画し、会員同士の親睦や絆を深めました。各支部の納涼会の様子を写真で振り返ります。

## 会員たんしん

同友会のホームページで  
会員検索できます。

### 【ビールに温泉マーク】

(株)磯部ガーデン

温泉マークの発祥地として知られる磯部温泉（安中市磯部）で温泉マークをデザインしたオリジナルの「磯部温泉ビール」が、誕生した。市内のクラフトビール醸造所と磯部温泉がコラボした“オール安中商品”で、地元の酒店で取り扱う。今後、ホテルや旅館でも提供し、磯部温泉の新たな名物としてPRする。

温泉マークにちなんだ商品開発をライフワークにするホテル磯部ガーデン社長の櫻井太作さん（株）磯部ガーデン／富岡安中支部所属）が発案し、今年9月に開業した醸造所「霧積ブルワリー」が製造。ラベルのデザインは高野酒店の店主で、デザイナーの高野領翼さんが手がけた。

「温泉文化」の国連教育科学文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産登録に向けた機運醸成につなげる目的もあるといい、桜井さんと高野さんは「新たな資源が生まれた。温泉地を盛り上げたい」と声をそろえる。

[8 / 31付上毛]

### 【ブランド再構築に注目】

(株)Sunset Films

ブランドのイメージや商品の従来の価値観を見直し、ロゴや商品名、理念などを再構築する「リブランディング」が注目されている。交流サイト（SNS）での情報訴求の重要性が高まる中、企業や自治体が“魅せ方”を模索し、新たな顧客の獲得に動き出している。

企業や自治体などのブランド戦略を手がける(株)Sunset Filmsの井埜涼太社長（高崎支部所属）は、企業や商品のイメージ戦略の再構築の依頼が年々増えていると明かす。

HPやSNSなどで視覚的に情報を伝えることで、購入や利用促進につながっていることが背景にあると指摘。これまで伝統や格式を重んじる傾向が強かった大手企業や老舗食品メーカーのパッケージやロゴ、動画制作のほか、県有施設のリニューアル案件もあるという。

井埜社長は「外部の視点」で商品や場所、企業を俯瞰することで、新たな価値を見いだすことができるとし、「潜在的な可能性に光を当て、より最適なサービスを提案したい」と強調した。

[9 / 10付上毛]

### 【有望市場開拓の第一歩】

(株)邦 和

自動車の車体部品向けプレス金型などの設計、製作を手がける(株)邦和（代表取締役・丹羽孝宜氏／桐生みどり支部所属）は、インドの高度人材の採用を強化している。海外販路を検討する中で、経済成長著しい同国に着目。現地の大学と人材交流を深めて日本国内で

の採用が難しい工学系人材を獲得し、人材確保とインド進出への足掛かりにする。

丹羽孝宜社長は事業拡大に向け、新たな受注先を海外に求めた。ベトナムのメーカーとの取引を経て、2022年ごろ人口世界一を誇るインドでの自動車市場の将来性を意識。販路開拓に向けた第一歩として、人材の採用活動に着手した。

丹羽社長はインド出身の従業員について、意思疎通や生活面に大きな支障はなく、真面目な仕事ぶりを評価。「技術を一生懸命学んでもらい、将来はインドでビジネスするための架け橋になってもらえたら」と思い描く。

[9 / 11付上毛]

### 【ウィッチーズと連携で観光PR】

赤城フーズ(株)

前橋市は12日、同市を舞台とするアニメ「前橋ウィッチーズ」と連携した新たな観光PR事業を発表した。キャラクター5人が見どころを紹介するオリジナル音声の放送を13日から市内2施設で始める。また、地元企業とのコラボレーション商品をふるさと納税の返礼品に登録した。

返礼品には、老舗三俣せんべい、赤城フーズ(株)（代表取締役社長・遠山昌子氏／前橋支部所属）とのコラボレーション商品を追加した。13日午前10時から当該商品の寄付申込者にオリジナルデザインの礼状を同封する。

[9 / 13付上毛]

### 【学生ら学習成果披露】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ（代表理事長・中島利郎氏／前橋支部所属）の10校合同学園祭「かわせみ祭」が20日、高崎市のGメッセ群馬で開かれた。多くの来場者が多種多様な展示ブースやステージイベント、模擬店を楽しんだ。

各校で多様な分野を学ぶ学生が展示ブースで日頃の学習成果を披露し、一人一人の努力と個性を表現した力作が会場を彩った。お笑い芸人のライブや動物との触れ合いコーナーも企画した。

学生間の交流を深めるとともに、グループの一体感を高めることを目的に開催。企業連携エリアもあり、ドローンによる自動無人空撮などの最新技術が紹介され、関心を集めていた。

[9 / 21付上毛]

### 【会員登録変更 & 所属支部変更】

(株)サカト産業、代表取締役会長・坂戸純一氏（高崎支部）は、この度、「代表取締役社長・小淵皇太氏」に会員登録を変更し、合わせて「沼田支部」に所属支部を変更しました。

# 第5回 理事会報告

日時 九月二日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/町田、杉崎、佐藤、小林、理事/小坂橋、山崎、提著、石原、神保、佐藤、周藤、齋藤、鈴木、諏訪、平野、桑原、池沢、小池、中西、田村、関口、事務局/阿久澤、竹内(役員計二十一名)

## 【議事】

佐藤副代表理事が議長をつとめ、杉崎代表理事挨拶のもと、第五回理事会開会。

### I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告

各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

### 2. その他

①九月二十五日開催「関東甲信越ブロック代表者会議(群馬)」

### 参加案内

②十月九〜十日開催「第二三回障害者問題全国交流会in青森」参加案内

③十月三〇日開催「関東甲信越ブロック支部長交流会(埼玉)」参加案内

④十一月二〇〜二十一日開催

「第五三回青年経営者全国交流会in香川」参加案内

### II. 審議・承認事項

#### 1. 理事会への提案

鈴木高崎支部長より、しのもめ信用金庫と連携した勉強会(脱ドンブリ経営実践塾)の開催について提案があり、これを承認しました。

#### 2. 関東甲信越青年経営者フォーラムin群馬 収支報告

周藤青年部長より、関東甲信越青年経営者フォーラムin群馬の収支報告と合わせ、繰入金金の分配(本会計と青年部会計)について提案があり、これを承認しました。

#### 3. 二〇二五経営研究集会の開催概要について

神保実行委員長より、経営研究集会の講演テーマや参加費など

の開催概要について提案があり、これを承認しました。また、実行委員で講師(ニイガタ株・渡辺氏/神奈川同友会)の会社へ訪問した報告がありました。

#### 4. 入退会者承認と仲間づくり推進について

前回理事会以降の入退会者はなく、会員数は変わらず五〇六名となりました。また、今後の仲間づくりに向けて、各支部の入退会率・例会参加率などの資料を確認しました。

### III. 意見交換・その他

#### 1. 意見交換

町田代表理事の問題提起を受けて「最低賃金の引き上げと、その対策」についてグループ討論を行い、率直な感想や意見、各社での取り組みなどを交流しました。

#### 2. 次回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長は阿久戸副代表理事が担当することになりました。

#### ■日時/十月七日(火)

■会場/同友会事務所  
+ウエブ(併用)

環境を思う、未来を想う  
あらためて誓う  
上武印刷

優れた環境適応性。  
より高精細で美しい仕上がりに  
「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。  
必要な時に必要な部数を  
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所

**上武印刷株式会社**  
〒370-0015 高崎市島野町890-25  
TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp  
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/




面倒な会計業務はお任せを!!  
電子帳簿保存法・インボイス制度対応の簡単クラウド会計

統合型クラウド財務管理システム

# KEEPERClub

同友会 高崎支部会員 株式会社 シスプラ ☎0120-638-377

採用力を磨く 訴求力を磨く

Que Project inc. リクルーティングプランニング  
デザインツール制作  
合同会社キュー・プロジェクト https://que-project.co.jp


